

授業科目名	現代社会概論			科目コード	G6601P01
英文名	Introduction to Contemporary Society				
科目区分	基盤科目 - 現代社会基礎科目				
職名	教授	担当教員名	大谷 孝行		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	水曜日	時限	2限目		
開講時期	1年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	学部必修	単位数	2単位		
授業の概要	本授業は、日本および世界における現代社会の諸問題を、観光・環境デザイン・経営情報・国際という学問的ベースをもとに「過去・現在・未来」という時間の流れの中で捉え、これから私たちはどのような生き方をすべきかを考えることを目的とします。授業は現代社会学部の教員がオムニバス形式で行います。皆さんは現代社会の諸問題を理解しその解決の考え方を理解するように努めてください。				
キーワード	国際化	社会現象	地域課題	ICT	環境
到達目標	現代社会の諸問題を理解するとともに、それらの根底にある原因と解決の基本的方向を理解する。				
	大学の建学の精神を理解し、今後自分が大学で学び、成長していくうえで不可欠な基本的な考え方を修得する。				
ディプロマポリシー	1.「人」としての能力（人間性の向上）				
カリキュラムポリシー	専門分野に共通する基礎知識の向上				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○		○			
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
○	○		○		

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	現代社会学部では何を学ぶのか。(大谷孝行) ・現代とは、どの時期を指すのでしょうか。現代社会で起きている、起きている様々な問題とは、どのようなことがあるのでしょうか。また、私たちにどのような影響があるのでしょうか。本学での学び、大学の創設の経緯などについて紹介します。 学生便覧を持参してください。	
	【予習】2020年度現代社会概論	30分
	【復習】	
第2回	大学で学ぶとは(学長 高木利久) 学生便覧を持参してください。 パワーポイント資料	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	国際化と現代社会(堀川真理子)	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	外国人から見る日本の社会(M.フランク)	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	日本の財政 ― 国民、住民の意思はどのように反映されているのか―(佐藤綾子)	
	【予習】	
	【復習】	
第6回	環境からみる国際社会の課題(高橋ゆかり)	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	旅を支える富山のものづくり(助重雄久)	
	【予習】	
	【復習】	
第8回	文化遺産の保全と人々の暮らし(佐藤悦夫)	
	【予習】	
	【復習】	

第9回	環境問題と現代社会1（繁宮悠介）	
	【予習】	
	【復習】	
第10回	観光と地域創生（大谷友男）	
	【予習】	
	【復習】	
第11回	環境問題と現代社会2（上坂博亨）	
	【予習】	
	【復習】	
第12回	デジタルトランスフォーメーション（DX）の進展（新森昭宏） 配付資料	
	【予習】「デジタルトランスフォーメーション」という言葉について、新聞やWebで調べておく。	
	【復習】「デジタルトランスフォーメーション」についての講義内容を復習し、身の回りでデジタル技術によって革新できそうなものについて考察する。 課題：デジタルトランスフォーメーション（DX）の例を1つ挙げ、その概要を3文で記述する。さらに、それに対する自分の意見や感想を2文で記述する。	
第13回	現代社会とグローバル経営－韓国を事例として（高橋哲郎）	
	【予習】	
	【復習】	
第14回	地域の課題・総務省行政相談委員から見る地域課題（予定）（外部講師）	
	【予習】	
	【復習】	
第15回	現代社会概論についてまとめ（大谷孝行）	
	【予習】	
	【復習】	
第16回	現代社会学部での学び（意見交換）（大谷孝行）	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	出席状況および授業中の課題・ミニレポート（50％）、課題レポート（50％）を総合的に評価します。		
使用資料 <テキスト>	授業の時にレジメや資料を配布します。	使用資料 <参考図書>	授業の中で指示します。学生便覧
授業外学修等	新聞を毎日読むこと、テレビのニュースを毎日見ること、図書館で本を借りて読むことが大切です。授業中に出される課題については授業ごとの教員の指示に従ってください。		
授業外質問方法	講義をしたそれぞれの教員へ直接質問してください。		
オフィス・アワー	木3限		